



EMPopMaker

PC版 簡易操作マニュアル

Vol.4

はじめに

このたびは、「MIRACLE VISUAL STATION」をご利用いただき誠にありがとうございます。

「MIRACLE VISUAL STATION」は、コンテンツの作成から再生まで行えるデジタルサイネージ製品です。

本書では、コンテンツ管理ソフトウェア「EMPopMaker PC版」が持つ機能を有効に活用いただけるよう操作画面の手順などを説明しています。

なお、本書は以下のバージョンに対応しております。

HW・SW	バージョン
MVSプレイヤー	Embedded MIRACLE Digital Signage Edition 1.3.32
EMPopMaker	2.3.31

お読みいただく際の注意

- 画面および操作手順は、予告なく変更されることがあります。
- Linux[®]は、Linus Torvalds氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。会社名、商品名等は各社の商標または登録商標です。

マークの説明



特に注意していただきたい内容です。



説明に対して補足的な内容です。

マニュアルの使い方

ここでは、本書の使い方について説明します。

「EMPopMaker PC 版」でコンテンツを作成するには

→ 「4. コンテンツ作成」(18ページ)

「EMPopMaker PC 版」でコンテンツを配信するには

→ 「7. コンテンツの配信」(41ページ)

用語定義一覧

用語	説明
MIRACLE VISUAL STATION	コンテンツの作成から再生まで行えるデジタルサイネージ製品。 「MVSプレイヤー」とEMPopMakerで構成される。 MVSは、「MIRACLE VISUAL STATION」の略。
MVSプレイヤー	動画や静止画、またはそれらを組み合わせたデジタルサイネージデータ(=コンテンツ)を再生するためのハードウェア。
EMPopMaker	動画、静止画などを組み合わせたコンテンツの作成、また作成したコンテンツの再生スケジュールを作成するためのソフトウェア。 「コンテンツ管理ソフトウェア」ともいう。 「MVSプレイヤー」に搭載されている「 EMPopMaker プレイヤー版 」とWindows端末(PC)で動作する「 EMPopMaker PC版 」がある。
PC	本マニュアル内では、Windows XP、Windows Vista、Windows 7の総称。
コンテンツ素材	動画、静止画、Flash、URLファイル、テロップ(テキストファイル)といった、コンテンツを作成するためのファイル。
コンテンツ	コンテンツ素材(動画、静止画など)を組み合わせたデジタルサイネージデータ。
コンテンツフォルダ	「MVSプレイヤー」に存在する、コンテンツ素材やコンテンツが格納されているディレクトリ。

改訂履歴

バージョン	日付	変更内容
Vol.1	2010/11/24	新規作成
Vol.2	2011/4/5	サムネイル表示に伴う変更を追加
Vol.3	2011/8/22	複数言語表示機能の説明を追加
Vol.4	2012/9/24	縦2テンプレートの説明を追加

目次

はじめに.....	2
1. MIRACLE VISUAL STATION の構成.....	7
1.1 構成内容.....	8
1.2 スタンドアローンの構成.....	9
1.3 ネットワークを使った構成.....	10
1.4 再生できるファイルの種類.....	11
1.4.1 再生できる動画・音声ファイルの形式.....	11
1.4.2 再生できる静止画ファイルの形式.....	12
2. コンテンツ作成から再生までの流れ.....	13
2.1 プレイヤー版と PC 版の違い.....	14
3. EMPopMaker PC 版のインストール.....	15
3.1 対応 OS.....	15
3.2 インストール.....	15
4. コンテンツ作成.....	18
4.1 コンテンツ素材を準備する.....	18
4.2 コンテンツの作成・編集を選択する.....	18
4.3 テンプレートの選択.....	19
4.3.1 新規作成（横）.....	20
4.3.2 新規作成（縦 1）.....	26

4.3.3 新規作成（縦 2）	28
5. タイムテーブルの作成	31
6. スケジュールの作成.....	36
7. コンテンツの配信	41
8. プレイヤー管理.....	47
9. プロパティの設定	50
9.1 コンテンツ全体の詳細な設定をするには	50
9.2 各フレームの詳細な設定をするには.....	55

1. MIRACLE VISUAL STATIONの構成

「MIRACLE VISUAL STATION」は、「MIRACLE VISUAL STATIONプレイヤー」（以下、MVSプレイヤー）と、コンテンツの作成や管理をするソフトウェア「EMPopMaker」で構成されています。

コンテンツの作成や管理を行うEMPopMakerは、「MVSプレイヤー」に搭載されているプレイヤー版とPC上で動作するPC版の2種類があります。

MIRACLE VISUAL STATION

MVSプレイヤー

EMPopMaker プレイヤー版



コンテンツ
保存



コンテンツフォルダ



- ・コンテンツの作成 / 編集 / 削除 / プレビュー
- ・タイムテーブルの作成 / 編集 / 削除
- ・スケジュールの作成 / 編集 / 削除
- ・プレイヤーの管理
- ・コンテンツ / タイムテーブル / スケジュールのセット

コンテンツ配信



USBメモリ

ネットワーク



PC

EMPopMaker PC版



- ・コンテンツの作成 / 編集 / 削除
- ・タイムテーブルの作成 / 編集 / 削除
- ・スケジュールの作成 / 編集 / 削除
- ・プレイヤーの管理
- ・コンテンツ / タイムテーブル / スケジュールの配信

1.1 構成内容

- **MVSプレイヤー**

「MVSプレイヤー」は、動画や静止画、またはそれらを組み合わせたデジタルサイネージデータ（以下、コンテンツ）を再生するためのハードウェアです。

- **EMPopMaker プレイヤー版**

「EMPopMaker プレイヤー版」は、コンテンツの作成からタイムテーブル、配信スケジュールの設定が簡単にできる、コンテンツ管理ソフトウェアです。「EMPopMaker プレイヤー版」は、「MVSプレイヤー」に搭載されています。

- **EMPopMaker PC 版**

「EMPopMaker PC版」は、Windows PC（以下、PC）で使用するソフトウェアです。コンテンツの作成のほか、ネットワークによる配信や「MVSプレイヤー」の管理などができます。Windows XP、Windows Vista、Windows 7に対応しています。

「EMPopMaker PC版」で作成したコンテンツは、USBメモリまたはネットワークで「MVSプレイヤー」に配信して、再生します。

- **コンテンツフォルダ**

作成したコンテンツを保存しておく「MVSプレイヤー」内のフォルダです。

1.2 スタンドアロンの構成

「MVSプレイヤー」を単体で使用、または「MVSプレイヤー」とPCを接続して使用することができます。

●「MVSプレイヤー」単体の構成

「MVSプレイヤー」にディスプレイ、キーボード、マウスを接続して、コンテンツの作成、再生ができます。



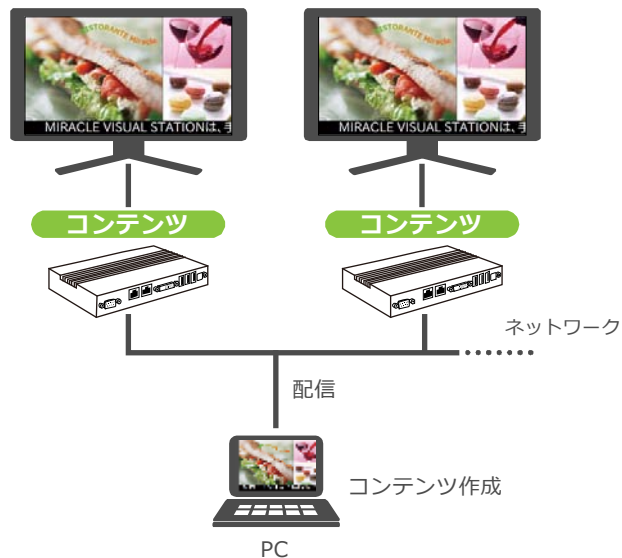
●「MVSプレイヤー」とPCを使った構成

「EMPopMaker PC版」で作成したコンテンツをUSBメモリに保存し、「MVSプレイヤー」に挿し込むだけで簡単に再生できます。



1.3 ネットワークを使った構成

「EMPPopMaker PC版」で作成したコンテンツを、ネットワークで「MVSプレイヤー」に配信して、再生できます。複数の「MVSプレイヤー」を管理することもできます。



1.4 再生できるファイルの種類

「MVSプレイヤー」で再生できる動画・音声・静止画の形式およびその他の仕様を説明します。

1.4.1 再生できる動画・音声ファイルの形式

ファイル拡張子は、コーデックやファイル形式に応じて以下の表で指定された拡張子を使用してください。

一般的な呼び名	拡張子	コンテナ形式	映像コーデック	音声コーデック	再生方式
H.264/MPEG4	mp4	MP4	H.264	AAC	ハードウェア
	m4v	MP4	H.264	なし	
	mov	MOV	H.264	AAC	
Windows Media Video	wmv	ASF	WMV (VC-1)	WMA	
MPEG4/MPEG4.2	mp4p2	MP4	MPEG4	AAC	
MPEG2	m2p	MPEG-2 PS	MPEG2	MPEG-1 Layer2	
	mpg	MPEG-2 PS	MPEG2	MPEG-1 Layer2	
	m2v	MPEG-2 PS	MPEG2	なし	
	mpgp2	MPEG-2 PS	MPEG2	MPEG-1 Layer2	
	m2t	MPEG-2 TS	MPEG2	なし	
	m2tp2	MPEG-2 TS	MPEG2	MPEG-1 Layer2	
	mpgaac	MPEG-2 PS	MPEG2	AAC	
	m2taac	MPEG-2 TS	MPEG2	AAC	
H.264/MPEG4	mp4sw	MP4	H.264	AAC	ソフトウェア
	m4vsw	MP4	H.264	なし	
	movsw	MOV	H.264	AAC	

一般的な呼び名	拡張子	コンテナ形式	映像コーデック	音声コーデック	再生方式
Windows Media Video	wmvsw	ASF	WMV (VC-1)	WMA	ソフトウェア
Windows Media Video	wmvsw	ASF	WMV (VC-1)	WMA	
MPEG4/MPEG4.2	mp4p2sw	MP4	MPEG4	AAC	
MPEG2	m2vsw	MPEG-2 PS	MPEG2	なし	ソフトウェア
	m2tsw	MPEG-2 TS	MPEG2	なし	
	mpgaacsw	MPEG-2 PS	MPEG2	AAC	
	m2taacsw	MPEG-2 TS	MPEG2	AAC	
	mpgp2sw	MPEG-2 PS	MPEG2	MPEG-1 Layer2	
	m2tp2sw	MPEG-2 TS	MPEG2	MPEG-1 Layer2	
Theora	ogv	Ogg	Theora	Vorbis	

1.4.2 再生できる静止画ファイルの形式

ファイル形式	拡張子
JPEG	jpg
PNG	png
GIF	gif

2. コンテンツ作成から再生までの流れ

① 素材を準備

動画や静止画などのコンテンツ素材を用意します。

- ・ USBメモリ (MVSプレイヤーとPCを使った構成)
- ・ PC (ネットワークを使った構成)



② レイアウトを選択

レイアウトの種類を選択します。



③ 各枠に素材を指定

各フレームに再生するコンテンツ素材を指定して保存します。



⑤ 再生

設定したスケジュールで再生します。



④ 番組表を作成

タイムテーブル、配信スケジュールを設定します。



2.1 プレイヤー版とPC版の違い

「EMPopMaker プレイヤー版」と「EMPopMaker PC版」の機能には、次の違いがあります。

機能
コンテンツの作成/編集/削除
プレビュー
タイムテーブルの作成/編集/削除
スケジュールの作成/編集/削除
MVSプレイヤー管理
コンテンツ/タイムテーブル/ スケジュール配信

3. EMPopMaker PC版のインストール

EMPopmaker PC版のインストール方法について説明します。

3.1 対応OS

- ・ Windows XP SP3以降（32bit）
- ・ Windows Vista SP1以降（32bit）
- ・ Windows7 SP0以降（32bit）

3.2 インストール

1 CDをセットする

インストールするPCにCD-ROMをセットします。

2 起動する

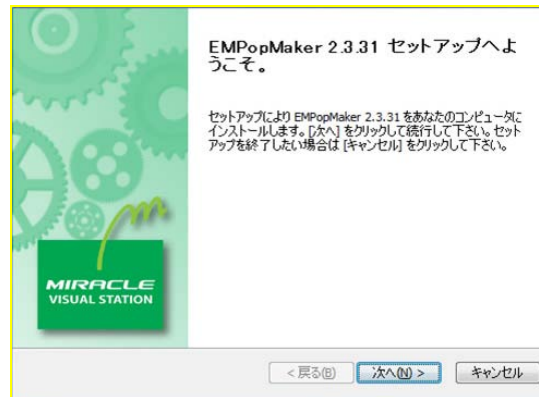
CD-ROMのディレクトリにあるインストーラーを起動します。

日本語版：「setup_jp_rxxxxx(z.z.zz).msi」

英語版：「setup_en_rxxxxx(z.z.zz).msi」

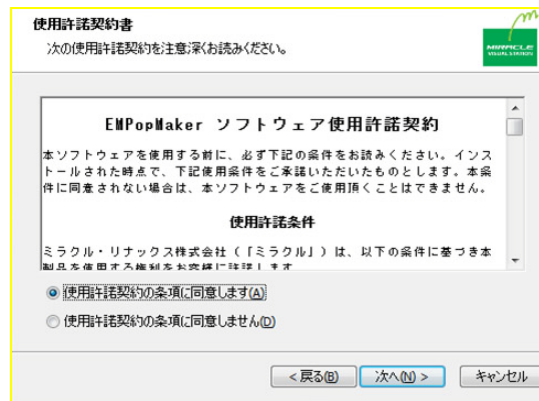
3 セットアップの開始

画面メッセージに従い、[はい]を選択します。



4 使用許諾契約書の確認

「使用許諾契約書」画面が表示されます。内容をご確認の上、[同意する] をクリックします。



5 セットアップの完了

セットアップが完了しますと、「EMPopMaker z.zz.zzのセットアップが終了しました。」と表示され、[完了]を選択します。



6 アイコンの確認

デスクトップに「EMPopMaker2」のアイコンが作成されます。



4. コンテンツ作成

コンテンツとは、コンテンツ素材（動画、静止画、テロップなど）を組み合わせたデジタルサイネージデータのことをいいます。

ここでは、コンテンツ作成手順について説明します。

コンテンツの編集・削除をするには、「MIRACLE VISUAL STATION取扱説明書」参照ください。

4.1 コンテンツ素材を準備する

コンテンツを作成するためには、PC上またはUSBメモリにコンテンツ素材を準備する必要があります。

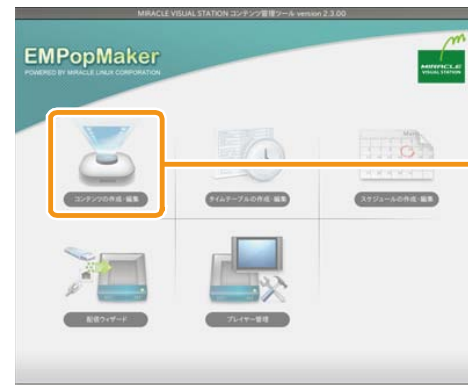
Memo

操作手順の説明で使用しているコンテンツ素材は、プレイヤーには含まれません。

4.2 コンテンツの作成・編集を選択する

「EMPopMaker PC版」の「メインメニュー」画面で「コンテンツの作成・編集」をクリックします。

▶▶ 「コンテンツ作成メニュー」画面が表示されます。



「コンテンツの作成・編集」をクリック

4.3 テンプレートの選択

Memo

【新規作成（横）】：ディスプレイを横に設置する場合に選択してください。

【新規作成（縦1）】：ディスプレイを縦に設置する場合に選択してください。詳しくは、「[4.3.2 新規作成（縦1）](#)」（[26ページ](#)）を参照してください。

【新規作成（縦2）】：ディスプレイを縦に設置する場合に選択してください。再生するコンテンツは90度回転したものをご用意ください。詳しくは、「[4.3.3 新規作成（縦2）](#)」（[28ページ](#)）を参照してください。



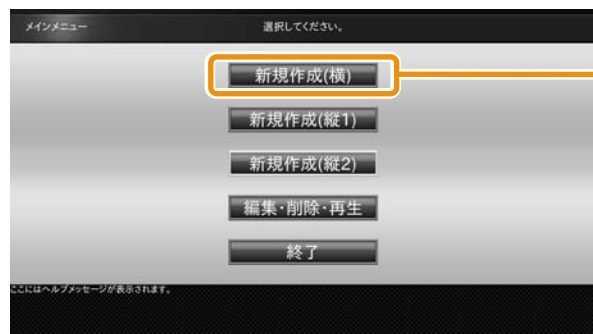
4.3.1 新規作成（横）

【コンテンツ作成メニュー】画面で【新規作成（横）】をクリックします。

➤ 【レイアウト選択】画面が表示されます。

Memo

ディスプレイを横に設置する場合に選択してください。



【新規作成（横）】
クリック

1 レイアウトを選択する

画面に表示するレイアウトをクリックします。
ここでは、レイアウト（3分割）を選択する例を説明します。

➤ コンテンツ素材を選択する画面が表示されます。



レイアウト
（3分割）を
クリック

2 コンテンツ素材を選択する

フレームごとに再生するコンテンツ素材を選択します。
フレーム1は動画、静止画、Flash、URL、フレーム2は静止画、フレーム3はテロップを再生できます。
レイアウトをクリックして、フレーム1、フレーム2、フレーム3の順で割り当てるコンテンツ素材の設定を行います。

➤ データの読み込みガイダンスが表示されます。



フレーム 1

フレーム 2

フレーム 3

<手順2の続き>



テロップとして使用するテキストファイルは、文字コード「UTF-8」で作成する必要があります。



コンテンツ素材は複数選択が可能です。
3分割フレームの場合

フレーム1：複数のコンテンツ素材の選択が可能
(動画・静止画の混在、Flash・URLの混在も可)

フレーム2：複数のコンテンツ素材の選択が可能
(静止画のみ)

フレーム3：複数のテロップの選択・編集が可能



複数のコンテンツ素材を同一のフレームに選択するときには、以下の注意が必要です。

- ・動画、静止画が設定されているフレームに URL、Flash ファイルを設定することはできません。
- ・URL、Flash ファイルが設定されているフレームに動画、静止画を設定することはできません。

[ファイルセクタ] をクリックします。

➤ [ファイル選択] 画面が表示されます。



[動画or静止画] のフレームでは、[URL] をクリックして、URLを設定することができます。また、テロップのフレームでは、[テロップエディタ] をクリックして、テロップを直接入力することができます。



[ファイル
セクタ] を
クリック

<手順2の続き>

再生するコンテンツ素材を選択します。該当のファイルを選択して「選択」をクリックします。コンテンツ素材の選択操作を繰り返し行い、すべてのフレームにコンテンツ素材を設定します。

➤ 選択したコンテンツ素材が各フレームに割り当てられます。

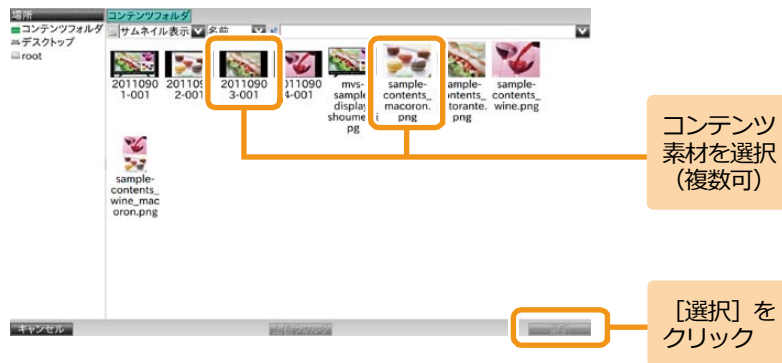
Memo

外部ストレージメディア（USBメモリなど）を接続していると、接続しているUSBメモリが「ファイル選択」画面左の「場所」に表示されます。
コンテンツにはUSBメモリ内のコンテンツ素材を設定することもできます。

Memo

コンテンツ全体や各フレームに対してプロパティを設定することができます。

- ・コンテンツ全体のプロパティを設定するには、「9.1 コンテンツ全体の詳細な設定をするには」（50ページ）を参照してください。
- ・各フレームのプロパティを設定するには、「9.2 各フレームの詳細な設定をするには」（55ページ）を参照してください。



<手順2の続き>



複数のコンテンツ素材を同一のフレームに選択するときには、以下の注意が必要です。

- ・複数選択したコンテンツ素材にフォルダが含まれる場合、フォルダおよびフォルダ内のコンテンツ素材はフレームに設定されません。
- ・既にフレームに設定済みのコンテンツ素材は、同一フレームに追加設定することはできません。



テロップに改行を含むファイルを指定した場合、改行は半角スペースに変換されます。また、[テロップエディタ]でテロップの内容を直接入力する場合、Enterキーでは半角スペースが入力されます。

3 保存する

コンテンツとして保存するために[保存]をクリックします。

≫ コンテンツ保存のガイダンスが表示されます。

保存するときにファイル名を変更できます。コンテンツファイル名を確認して[保存]をクリックします。

≫ コンテンツフォルダにコンテンツが保存されます。



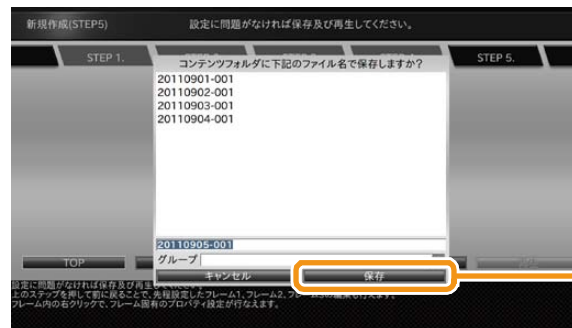
コンテンツファイル名を変更する場合は、入力ボックスに表示されているファイル名を修正してください。



以下の文字はコンテンツのファイル名に使用できません。
/: * ? " < > | ¥ #



[保存] を
クリック



[保存] を
クリック

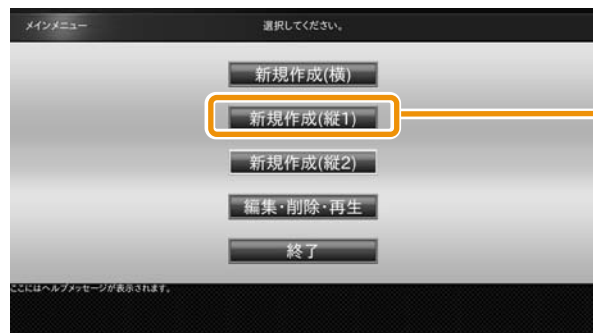
4.3.2 新規作成（縦1）

〔コンテンツ作成メニュー〕画面で〔新規作成（縦1）〕をクリックします。

⇒ 〔レイアウト選択〕画面が表示されます。



ディスプレイを縦に設置する場合に選択してください。



〔新規作成（横1）〕
クリック

1 レイアウトを選択する

任意のレイアウトを選択し、各フレームにコンテンツ素材を設定して保存します。

コンテンツ素材の設定方法、保存方法は横型コンテンツの作成時と同じになります。詳しくは、「4.3.1 新規作成（横）」（20ページ）を参照してください。



コンテンツ素材の仕様や組み合わせによっては、再生品質が保持されない場合がございます。



レイアウトを選択して、コンテンツ素材をセット

4.3.3 新規作成（縦2）

【コンテンツ作成メニュー】画面で【新規作成（縦2）】をクリックします。

≫ 【レイアウト選択】画面が表示されます。

Memo

【コンテンツの作成・編集】の縦2テンプレートでは、横長のコンテンツ素材を使って、縦長のコンテンツを作成することができます。

縦2テンプレートでは、コンテンツ素材が90度回転してコンテンツに設定されます。

そのため、縦2テンプレートに設定するコンテンツ素材はあらかじめ90度回転させておく（縦長のコンテンツ素材を横長のコンテンツ素材に変換しておく）必要があります。

また、縦レイアウトに動画を設定して再生する場合、縦1テンプレートと縦2テンプレートでは再生方法が異なるため、縦2テンプレートを使用した際に再生品質が上がる場合があります。（縦2テンプレートの使用を推奨）
縦2テンプレートのコンテンツを再生するには、画面の回転設定は行わず（[回転しない]を設定）、ディスプレイだけを縦向きに回転させます。



【新規作成（縦2）】
クリック



動画は1つのフレームにだけ設定することができます。



縦2テンプレートのコンテンツにはURLを設定することはできません。

1 レイアウトを選択する

「レイアウト選択」画面で作成するレイアウトをクリックします。ここでは、レイアウト（3分割・テロップ付き）を例に説明します。

➤ 「ディスプレイの回転方向」ダイアログが表示されます。



レイアウト
（3分割）を
クリック

2 ディスプレイの回転方向を選択する

「ディスプレイの回転方向」ダイアログでコンテンツ素材の回転方向をクリックします。

ここでは、右90度回転を例に説明します。

➤ コンテンツ素材を選択する画面が表示されます。



回転方向を
クリック

Memo

ディスプレイの回転方向は、コンテンツ素材の設定後に「プロパティ」ダイアログの「ディスプレイの回転方向」でも変更することができます。

詳しくは、「9.1 コンテンツ全体の詳細な設定をするには」（50ページ）を参照してください。

3 コンテンツを作成する

各フレームにコンテンツ素材を設定して保存します。
コンテンツ素材の設定方法、保存方法は横型コンテンツの作成方法と同じになります。詳しくは、「[4.3.1 新規作成（横）](#)」（20ページ）を参照してください。



レイアウトを選択してコンテンツ素材をセット

5. タイムテーブルの作成

タイムテーブルとは、ある1日のコンテンツの再生スケジュールのことをいいます。タイムテーブルを作成することで、1日に複数のコンテンツの再生が可能となります。ここではタイムテーブルの作成手順について説明します。

1 タイムテーブルの作成・編集を起動する

「EMPopMaker PC版」の「メインメニュー」画面で「タイムテーブルの作成・編集」をクリックします。

➡ 「タイムテーブル作成」画面が表示されます。

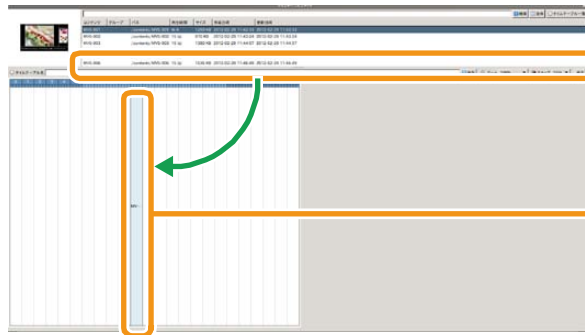


「タイムテーブルの
作成・編集」を
クリック

2 コンテンツを設定する

コンテンツ一覧から任意のコンテンツをタイムテーブル表にドラッグ&ドロップします。

⇒ コンテンツがサムネイル表示されます。



ドラッグ&
ドロップで
タイムテーブル
にセット

3 再生時間を調整する

タイムテーブルに設定したコンテンツの端にマウスカーソルを合わせ、ドラッグ&ドロップでコンテンツの再生時間を調整します。

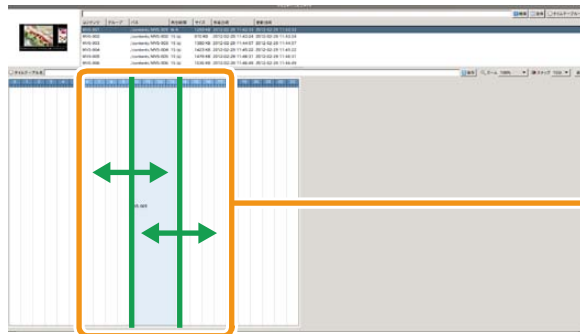
⇒ コンテンツの再生時間が延長、短縮します。



スナップでは、再生時間の伸縮単位を変更することができます。再生時間は、1分、5分、15分、30分、60分単位で伸縮することができます。



ズームでは、タイムテーブル表の拡大率を変更することができます。



再生時間の
幅を調整

<手順3の続き>

コンテンツの設定、再生時間の調整を繰り返し行い、タイムテーブル表を完成させます。

Memo

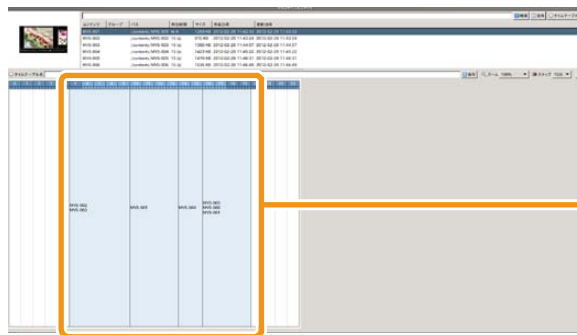
1つの再生時間帯に複数のコンテンツを設定することもできます。

Memo

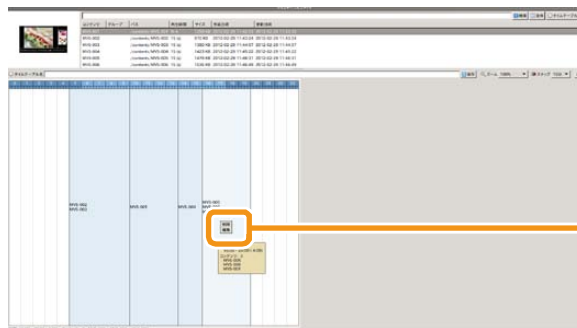
コンテンツが設定されていない時間帯は空白ページが表示されます。

なお、任意の再生時間帯に設定されているコンテンツを編集したい場合は、編集したい再生時間帯を右クリックし、[編集] をクリックします。

任意の再生時間帯をすべて削除する場合は、右クリック後、[削除] をクリックします。



ドラッグ&
ドロップを
繰り返し、
タイムテーブル
を作成

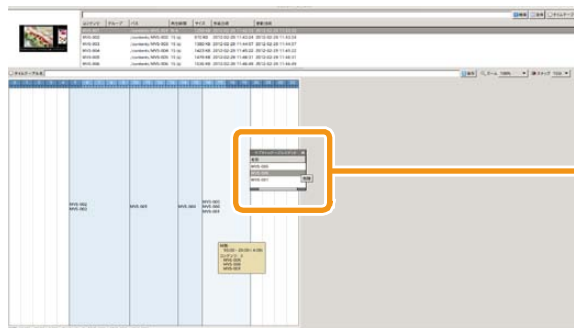


修正したい
再生時間帯を
右クリック

<手順3の続き>

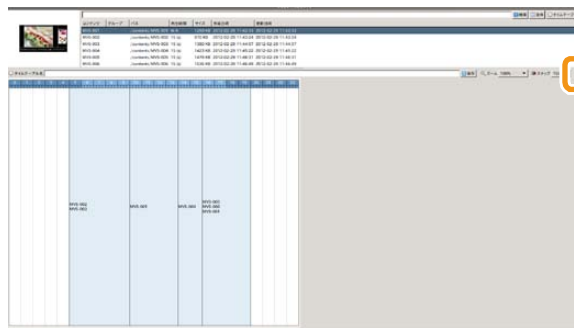
「編集」をクリックすると、再生時間帯に設定されてるコンテンツのリストがポップアップで表示されます。コンテンツを右クリックして、「削除」をクリックすると、個別に削除することができます。

また、リスト中のコンテンツをドラッグ&ドロップすることで再生順序を変更することができます。
編集が完了したら、「×」をクリックします。



設定されている
コンテンツを
編集する

また、「消去」をクリックすると、タイムテーブルに設定されているコンテンツをすべて削除できます。



「消去」を
クリック

4 保存する

[タイムテーブル名] 欄に作成したタイムテーブルの名前を入力し、[保存] をクリックします。

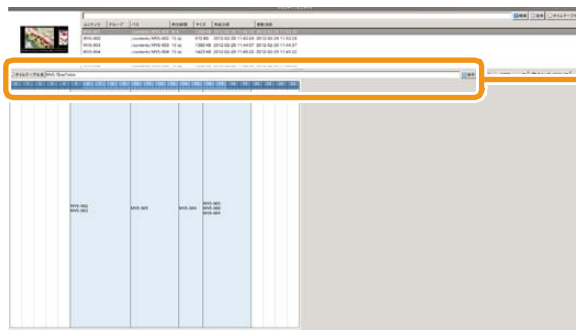
⇒ タイムテーブルが保存されます。



以下の文字はタイムテーブル名に使用できません。
' ¥ %



タイムテーブルの名前は 64 文字以内にしてください。



タイムテーブル名を入力して、
[保存] を
クリック

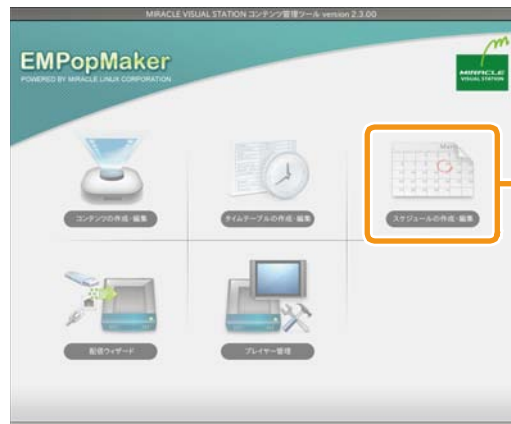
6. スケジュールの作成

1 スケジュールの作成・編集を起動する

「EMPopMaker PC版」の［メインメニュー］画面で［スケジュールの作成・編集］をクリックします。

➤ 「スケジュール作成」画面が表示されます。

スケジュールとは、ある特定の年月日、特定の曜日、全日（毎日）にタイムテーブルを指定した、長期にわたるコンテンツ再生スケジュールのことをいいます。スケジュールを作成することで、日付をまたいだコンテンツの再生が可能となります。スケジュールは現在の月から5年先まで設定することが可能です。ここではスケジュールの作成手順について説明します。

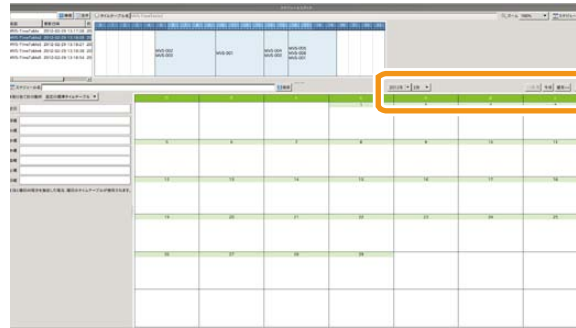


「スケジュールの
作成・編集」を
クリック

2 スケジュール表を表示する

年コンボボックス、月コンボボックス、[<<前月]、[翌月>>]を操作し、スケジュールを設定したい月のスケジュール表を表示します。

➤ スケジュール表の表示が更新されます。



スケジュールを設定する
カレンダーを表示

3 非割り当て日の動作を決める

非割り当て日の動作とは、タイムテーブルが設定されていない日の再生スケジュールのことです。非割り当て日の動作には以下のどちらかを設定できます。

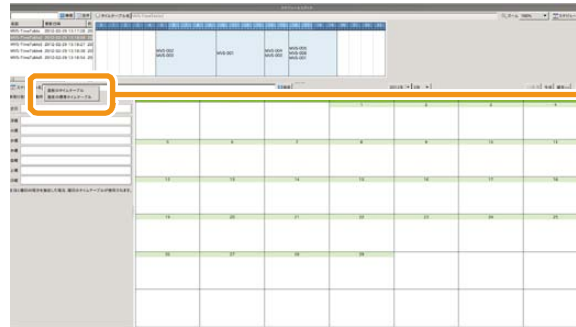
(1) 指定の標準タイムテーブル

スケジュール表に設定されているタイムテーブルのとおり再生が行われます。タイムテーブルが設定されていない日は空白ページが表示されます。

(2) 直前のタイムテーブル

タイムテーブルが設定されていない日は、直前に再生されたタイムテーブルを再生します。直前のタイムテーブルが存在しない場合は、空白ページが表示されます。

直前のタイムテーブルが設定された場合は、全日、各曜日にタイムテーブルを設定できません。

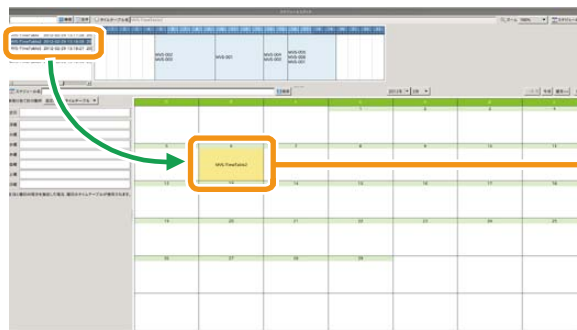


非割り当て日の
動作を選択

4 タイムテーブルを設定する

タイムテーブル一覧から任意のタイムテーブルをスケジュール表にドラッグ&ドロップします。

➤ スケジュール表にタイムテーブルが設定されます。

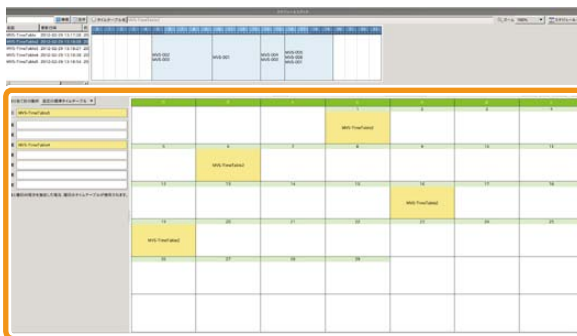


ドラッグ&
ドロップで
スケジュール
をセット

スケジュール表の表示、タイムテーブルのドラッグ&ドロップを繰り返し行い、スケジュール表を完成させます。

Memo

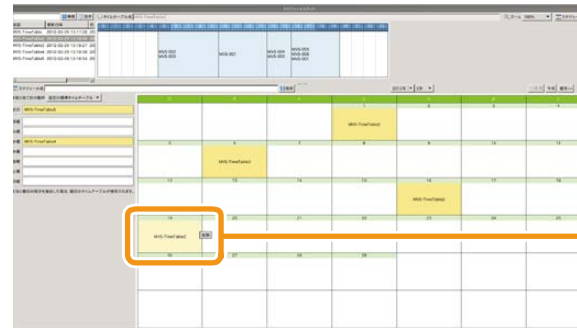
全日には毎日再生するタイムテーブル、曜日には特定の曜日に再生するタイムテーブルを設定します。
スケジュールが重複した場合は、「スケジュール表>曜日>全日」の順で優先されます。



ドラッグ&
ドロップを
繰り返し、
スケジュール
を作成

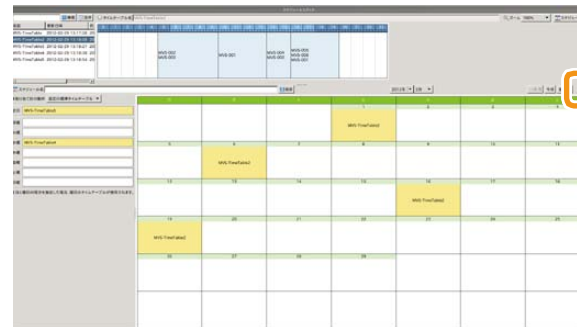
<手順4の続き>

なお、スケジュール表、全日、曜日に設定したタイムテーブルを削除する場合は、対象のタイムテーブルを右クリック後、[削除] をクリックします。



修正したい
スケジュール
を右クリック

また、[消去] をクリックすると、スケジュール表示設定されているタイムテーブルをすべて削除できます。



[消去] を
クリック

5 保存する

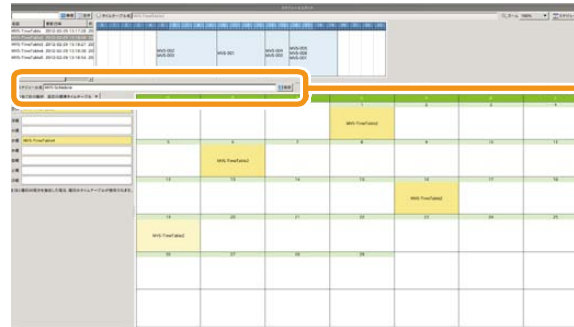
「スケジュール名」欄に作成したスケジュールの名前を入力し、「保存」をクリックします。

➤ スケジュールが保存されます。



以下の文字はスケジュール名に使用できません。

' ¥ %

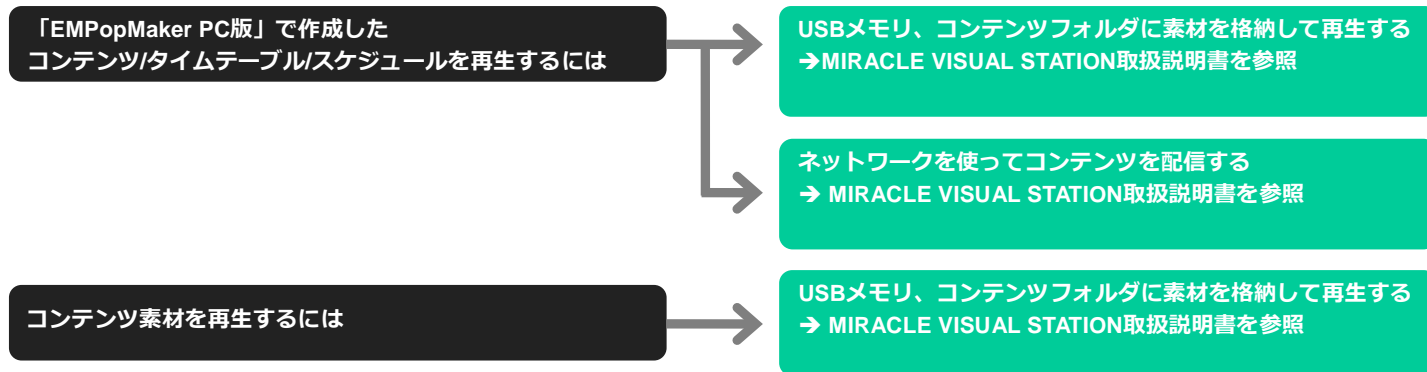


スケジュール名を入力して、「保存」をクリック

7. コンテンツの配信

「MVSプレイヤー」では、コンテンツ素材（動画、静止画、Flashなど）のほか、EMPopMakerで作成したコンテンツ/タイムテーブル/スケジュールを再生することができます。ただし、「EMPopMaker プレイヤー版」で作成したコンテンツ/タイムテーブル/スケジュールと、「EMPopMaker PC版」で作成したコンテンツ/タイムテーブル/スケジュールでは、再生までの手順が異なります。

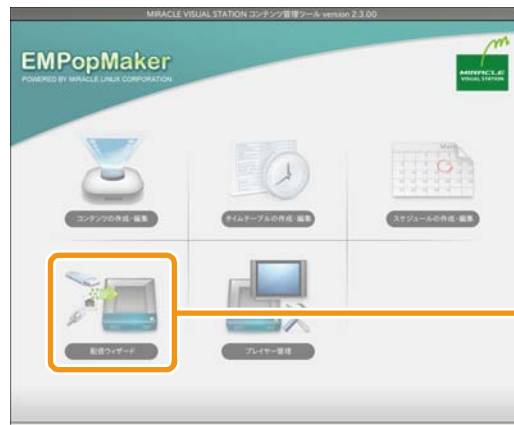
ここでは、「EMPopMaker PC版」で作成したコンテンツの再生方法について説明します。



1 配信ウィザードを起動する

「EMPopMaker PC版」の「メインメニュー」画面で「配信ウィザード」をクリックします。

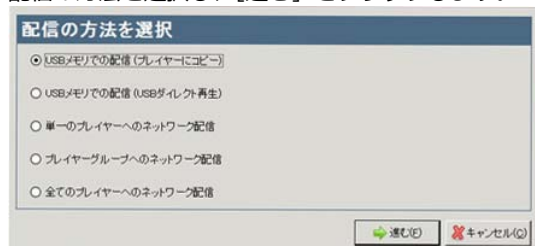
➤ 「配信ウィザード」画面が表示されます。



「配信ウィザード」を
クリック

2 配信方法を選択する

配信の方法を選択し、[進む] をクリックします。



コンテンツの配信方法

USBメモリでの配信 (プレイヤーにコピー)

コンテンツをMVSプレイヤーにコピーし、USBメモリを抜くと再生が始まります。

USBメモリでの配信 (ダイレクト再生)

USBメモリをMVSプレイヤーに挿すと再生が始まり、抜くと再生が終了します。

単一のプレイヤーにネットワーク配信

ネットワーク経由で1台のプレイヤーにコンテンツを配信します。

プレイヤーグループへのネットワーク配信

ネットワーク経由でグループ登録した複数のプレイヤーにコンテンツを配信します。

全てのプレイヤーへのネットワーク配信

ネットワーク経由でプレイヤー登録されているすべてのプレイヤーにコンテンツを配信します。

3 配信方法を選択する

配信の種類を選択し、[進む]ボタンをクリックします。

◆スケジュール

スケジュール作成したコンテンツを再生する場合に選択します。

◆タイムテーブル

(ひとつのタイムテーブルが毎日使用されます)

タイムテーブル作成したコンテンツを再生する場合に選択します。

◆コンテンツ

(ひとつのコンテンツが永続的に再生されます)

ひとつのコンテンツを永続的に再生する場合に選択します。

選択した配信方法に応じて、コンテンツを選択します。

◆スケジュールで配信

スケジュールを選択します

配信の種類を選択

☒ スケジュール

☐ タイムテーブル (ひとつのタイムテーブルが毎日使用されます)

☐ コンテンツ (ひとつのコンテンツが永続的に再生されます)

スケジュールを選択

検索 全件

スケジュール名	再生方法	動作	全日	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日曜	実行
Schedule1	指定の標準タイムテーブル	TimeTable1									20
Schedule2	指定の標準タイムテーブル	TimeTable1									20
Schedule3	指定の標準タイムテーブル	TimeTable1									20

<手順3の続き>

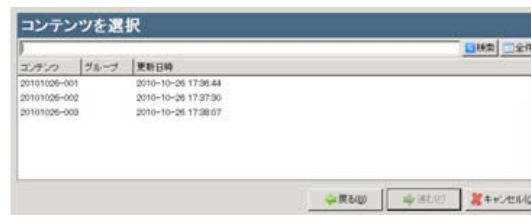
◆タイムテーブルで配信

タイムテーブルを選択します



◆コンテンツで配信

コンテンツを選択します



4 配信する

◆USBメモリで配信

- ①USBメモリをPCにセットします
- ②[作成開始]ボタンをクリックします
- ③[進む]ボタンをクリックします
- ④作成完了後、[閉じる]ボタンをクリック
します



USBメモリに既にファイルがある場合、ファイルを削除してから作成されます。

◆ネットワークで配信

- ①ネットワークケーブルをセットします
- ②配信するプレイヤーまたはグループを選択します（全てのプレイヤーに配信する場合は不要です）
- ③[配信開始]ボタンをクリックします
- ④配信完了後、[閉じる]ボタンをクリック
します



8. プレイヤー管理

プレイヤーを登録することで、特定のプレイヤーグループに特定のコンテンツを配信など、ネットワークを用いて配信を行う際に必要な設定になります。

1 プレイヤー管理を起動する

「EMPopMaker PC版」の［メインメニュー］画面で［プレイヤー管理］をクリックします。

➤ [プレイヤー管理] 画面が表示されます。



[プレイヤー管理] を
クリック

2 プレイヤー管理画面を表示する

検索方法	検索対象	グループ	配信の種類	配信対象	最終通信日時	配信状態	コメント	更新日時	作成日時
プレイヤー名	miracle-4gou	ML	(未割り当て)	(未割り当て)	未接続	未接続		2012-02-10 15:47:44	2011-02-17 17:26:53
プレイヤー名	miracle-3gou	(無)	(未割り当て)	(未割り当て)	未接続	未接続		2011-03-24 14:42:33	2011-03-24 14:42:33
プレイヤー名	miracle-11gou	(無)	(未割り当て)	(未割り当て)	未接続	未接続		2011-06-03 15:45:53	2011-06-03 15:45:53
プレイヤー名	demo-4gou	(無)	(未割り当て)	(未割り当て)	未接続	未接続		2011-07-27 14:40:22	2011-07-27 14:40:22
プレイヤー名	miracle-7gou	(無)	(未割り当て)	(未割り当て)	未接続	未接続		2011-07-28 15:39:07	2011-07-28 15:39:07
プレイヤー名	miracle-1gou	2	(未割り当て)	(未割り当て)	未接続	未接続	3F Vegetable	2011-08-19 17:51:08	2011-08-19 17:51:08
プレイヤー名	miracle-9gou	(無)	(未割り当て)	(未割り当て)	未接続	未接続		2011-10-25 11:09:52	2011-10-25 11:09:52
プレイヤー名	miracle-0gou	(無)	(未割り当て)	(未割り当て)	未接続	未接続		2011-11-07 13:37:40	2011-11-07 13:33:49
プレイヤー名	miracle-15gou	(無)	(未割り当て)	(未割り当て)	未接続	未接続		2011-11-09 12:00:52	2011-11-09 12:00:52
プレイヤー名	miracle-5gou	(無)	(未割り当て)	(未割り当て)	未接続	未接続		2012-01-30 13:54:34	2012-01-30 13:54:34
プレイヤー名	miracle-2gou	ML	(未割り当て)	(未割り当て)	未接続	未接続		2012-02-10 15:47:24	2012-02-10 15:47:24
プレイヤー名	miracle-16	ML	(未割り当て)	(未割り当て)	未接続	未接続		2012-02-10 15:58:49	2012-02-10 15:58:49
プレイヤー名	miracle-8gou	(無)	(未割り当て)	(未割り当て)	未接続	未接続		2012-03-15 10:17:32	2012-03-15 10:17:32
プレイヤー名	TM1G	(無)	(未割り当て)	(未割り当て)	未接続	未接続		2012-05-16 14:01:37	2012-05-16 14:01:37

3 プレイヤーを登録する

[プレイヤーを登録]ボタンをクリックします。

検索方法	検索対象	グループ	配信の種類	配信対象	最終通信日時	配信状態	コメント	更新日時	作成日時
プレイヤー名	miracle-4gou	ML	(未割り当て)	(未割り当て)	未接続	未接続		2012-02-10 15:47:44	2011-02-17 17:26:53
プレイヤー名	miracle-3gou	(無)	(未割り当て)	(未割り当て)	未接続	未接続		2011-03-24 14:42:33	2011-03-24 14:42:33
プレイヤー名	miracle-11gou	(無)	(未割り当て)	(未割り当て)	未接続	未接続		2011-06-03 15:45:53	2011-06-03 15:45:53
プレイヤー名	demo-4gou	(無)	(未割り当て)	(未割り当て)	未接続	未接続		2011-07-27 14:40:22	2011-07-27 14:40:22
プレイヤー名	miracle-7gou	(無)	(未割り当て)	(未割り当て)	未接続	未接続		2011-07-28 15:39:07	2011-07-28 15:39:07
プレイヤー名	miracle-1gou	2	(未割り当て)	(未割り当て)	未接続	未接続	3F Vegetable	2011-08-19 17:51:08	2011-08-19 17:51:08
プレイヤー名	miracle-9gou	(無)	(未割り当て)	(未割り当て)	未接続	未接続		2011-10-25 11:09:52	2011-10-25 11:09:52
プレイヤー名	miracle-0gou	(無)	(未割り当て)	(未割り当て)	未接続	未接続		2011-11-07 13:37:40	2011-11-07 13:33:49
プレイヤー名	miracle-15gou	(無)	(未割り当て)	(未割り当て)	未接続	未接続		2011-11-09 12:00:52	2011-11-09 12:00:52
プレイヤー名	miracle-5gou	(無)	(未割り当て)	(未割り当て)	未接続	未接続		2012-01-30 13:54:34	2012-01-30 13:54:34
プレイヤー名	miracle-2gou	ML	(未割り当て)	(未割り当て)	未接続	未接続		2012-02-10 15:47:24	2012-02-10 15:47:24
プレイヤー名	miracle-16	ML	(未割り当て)	(未割り当て)	未接続	未接続		2012-02-10 15:58:49	2012-02-10 15:58:49
プレイヤー名	miracle-8gou	(無)	(未割り当て)	(未割り当て)	未接続	未接続		2012-03-15 10:17:32	2012-03-15 10:17:32
プレイヤー名	TM1G	(無)	(未割り当て)	(未割り当て)	未接続	未接続		2012-05-16 14:01:37	2012-05-16 14:01:37

4 登録方法を選択します

登録方法 プレイヤー名 ▼

プレイヤー名

グループ ▼

コメント

登録

登録方法 プレイヤー名 ▼

プレイヤー名
プレイヤー名
ホスト名 (DNS使用)

グループ
IPアドレス (IPv4)

コメント
MACアドレス

登録

登録方法	項目名	説明
プレイヤー名	プレイヤー名	プレイヤー名を入力します
ホスト名 (DNS使用)	ホスト名	ホスト名を入力します
IPアドレス (IPv4)	IPアドレス	IPアドレスを入力します
MACアドレス	MACアドレス	MACアドレスを入力します
共通	グループ	グループ名を入力します (全角30文字まで)
共通	コメント	任意入力 (全角100文字まで)

9. プロパティの設定

9.1 コンテンツ全体の詳細な設定をするには

コンテンツの作成・編集時に、[プロパティ]をクリックして、コンテンツ終了のタイミング、テロップやフレームサイズの詳細などを設定することができます。

設定項目	説明
コンテンツ終了のタイミング	コンテンツを終了するタイミング（固定時間、次の終了、タイムテーブルの指定範囲の終了、終了しない）
テロップ効果	テロップに対する効果（文字の拡大率、垂直同期補正）の設定
フレームサイズ設定	各フレームサイズの設定
ディスプレイの回転方向	縦2テンプレート選択時のディスプレイの回転方向を設定

1 [プロパティ] ダイアログを表示する

「EMPopMaker PC版」を起動し、[コンテンツの作成・編集] をクリックします。[新規作成] (横) をクリック後、3 フレームのレイアウトを選択します。各フレームにコンテンツ素材を設定します。

ここでは、フレーム1に動画、フレーム2に静止画、フレーム3にテロップを設定した場合の解説をします。

[プロパティ] をクリックします。

➤ [プロパティ] ダイアログが表示されます。

Memo

コンテンツの作成方法の詳細は、「4. コンテンツ作成」(18 ページ) を参照してください。



[プロパティ] を
クリック



2 コンテンツ終了のタイミングを設定する

コンテンツ終了のタイミングは、以下の4つを設定できます。

■ 固定時間

固定時間でコンテンツの再生を終了します。

■ 次の終了

指定されたフレーム（動画またはテロップ）の再生が終わったタイミングで、コンテンツの再生を終了します。



「次の終了」が指定されたコンテンツをタイムテーブルに設定した場合、終了時刻を過ぎても指定されたフレームの再生が終わるまでは再生は継続されます。

■ タイムテーブルの指定範囲の終了

タイムテーブルに指定された終了時刻でコンテンツの再生を終了します。



「タイムテーブルの指定範囲の終了」が指定されたコンテンツをタイムテーブルに設定せずに再生した場合、コンテンツは永続的に再生されます。



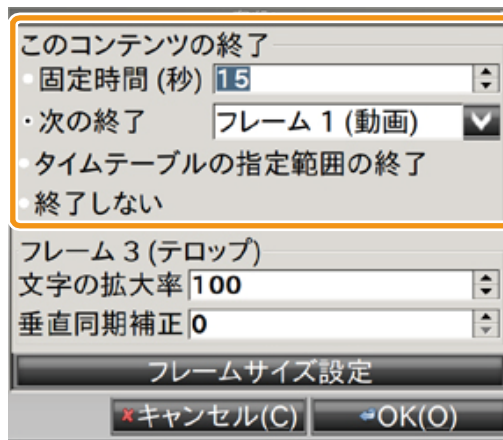
「タイムテーブルの指定範囲の終了」のコンテンツをタイムテーブルに指定する場合、1つの再生時間帯にこのコンテンツ以外のコンテンツは指定しないでください。
（コンテンツ終了のタイミングがタイムテーブルの終了時間に設定されるため、1つの再生時間帯に複数のコンテンツが設定されていても、他のコンテンツは再生されません。）

■ 終了しない

コンテンツの再生を永続的に行います。



「終了しない」が指定されたコンテンツがタイムテーブルに指定された場合も、終了時間にかかわらず永続的な再生が行われます。
（タイムテーブルへの指定は非推奨）

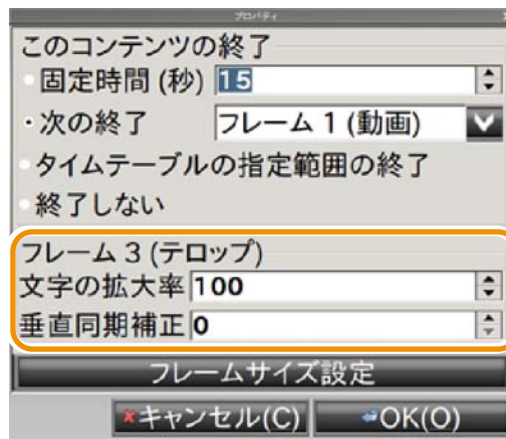


3 テロップ効果を設定する

テロップの拡大率、垂直同期補正を設定します。
テロップの拡大率は10～1000%、垂直同期補正は0～20000の値を設定できます。

Memo

テロップ効果はテロップ付きのコンテンツでのみ設定可能です。



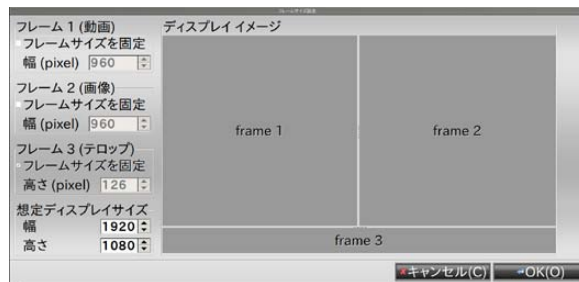
4 フレームサイズを設定する

まず想定ディスプレイサイズに、コンテンツを再生するディスプレイのサイズを入力します。

次に、[フレームサイズを固定] にチェックを入れ、フレームの高さ・幅を設定します。



想定ディスプレイサイズ、フレームサイズの設定値によっては、コンテンツに設定した動画、静止画などが表示されない場合があります。フレームサイズの設定後は、プレビューでコンテンツの表示状態を確認してください。



5 ディスプレイの回転方向を設定する

右90度回転、左90度回転を選択します。

⇒ [編集] 画面が表示され、編集が可能な状態になります。

コンテンツを削除するには、ここで [削除] をクリックします。

Memo

ディスプレイの回転方向の設定は、縦2テンプレート選択時のみ設定可能です。



9.2 各フレームの詳細な設定をするには

コンテンツの作成・編集時に、[フレーム固有のプロパティ] を表示すると、各フレームに設定した動画・静止画・テロップ・Flash・URLの詳細を設定することができます。

プロパティで設定できる内容は以下のとおりです。

設定項目	説明	コンテンツ素材				
		動画	静止画	テロップ	Flash	URL
アスペクト比の保持	コンテンツ素材の縦横比を保持させる	○	○	×	×	×
表示時間（秒）	各コンテンツ素材の表示時間（秒）	×	○	×	○	○
フェード効果	フェード効果を設定する	×	○	×	×	×
ステップ	フェード効果のスピード	×	○	×	×	×
スピード	テロップの流れるスピード	×	×	○	×	×
テロップ色	テロップの色（文字色、背景色）	×	×	○	×	×



フレームに設定したコンテンツ素材によって、プロパティで設定可能な情報は変化します。

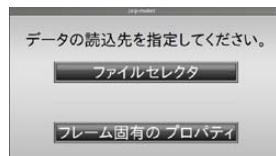
1 フレーム1の【プロパティ】ダイアログを表示する

「EMPpopMaker PC版」を起動し、[コンテンツの作成・編集]をクリックします。[新規作成（横）]をクリック後、3フレームのレイアウトを選択します。各フレームにコンテンツ素材を設定します。

ここでは、フレーム1に動画、フレーム2に静止画、フレーム3にテロップを設定した場合の解説をします。

フレーム1を右クリックし、[フレーム1プロパティ]をクリックします。

フレーム1の【プロパティ】ダイアログは、フレーム1をクリックしてpop-makerダイアログの【フレーム固有のプロパティ】をクリックすることでも表示できます。



2 アスペクト比の保持を設定する（動画）

動画にアスペクト比保持を設定することができます。

フレーム1には、動画、静止画、Flash、URLを設定することができます。各素材のプロパティに関しては、「[9.1 コンテンツ全体の詳細な設定をするには](#)」（50ページ）を参照してください。

Memo



3 フレーム2の【プロパティ】ダイアログを表示する

フレーム2を右クリックし、【フレーム2プロパティ】をクリックします。

Memo

フレーム2の【プロパティ】ダイアログは、フレーム2をクリックしてpop-makerダイアログの【フレーム固有のプロパティ】をクリックすることでも表示できます。



4 アスペクト比の保持を設定する（静止画）

静止画にアスペクト保持を設定することができます。



5 表示時間（秒）を設定する（静止画）

静止画の表示時間を秒単位で設定することができます。



6 フェード効果を設定する（静止画）

フェード効果として、「フェードイン」、「フェードアウト」、「クロスフェード」、「なし」を設定することができます。



7 ステップを設定する（静止画）

ステップの値を設定することで、フェードインフェードアウト完了までの時間を調整することができます。

ステップの値が大きいほど、フェードインフェードアウト完了までの時間は長くなります。

ステップとして、プルダウンでは「50」、「100」、「200」、「500」、「1000」、または直接入力で50～1000の間の任意の値を設定することができます。



8 フレーム3の【プロパティ】ダイアログを表示する

フレーム3を右クリックし、【フレーム3プロパティ】をクリックします。

Memo

フレーム3の【プロパティ】ダイアログは、フレーム3をクリックしてpop-makerダイアログの【フレーム固有のプロパティ】をクリックすることでも表示できます。



9 スピードを設定する（テロップ）

スピードの値を設定することで、テロップの表示スピードを調整することができます。

スピードの値が大きいほど、テロップの表示スピードは速くなります。

スピードとして、プルダウンで「1」～「10」を設定することができます。



10 テロップ色を設定する（テロップ）

テロップの文字色、背景色を設定することができます。

Memo

テロップ色欄に表示されている2つの色は、左は文字色、右は背景色を示しています。

